

園芸作物のDNA品種識別

バイオテクノロジー開発部 遺伝子工学チーム TEL:022-383-8131

研究の目的

DNA品種識別技術は、登録品種に関わる育成者権の行使や保護の重要な技術手法となってきました。そこで、県内で栽培されているイチゴ品種及び宮城県が育成したソラマメ、ユリ品種を識別する技術を開発しました。

研究成果

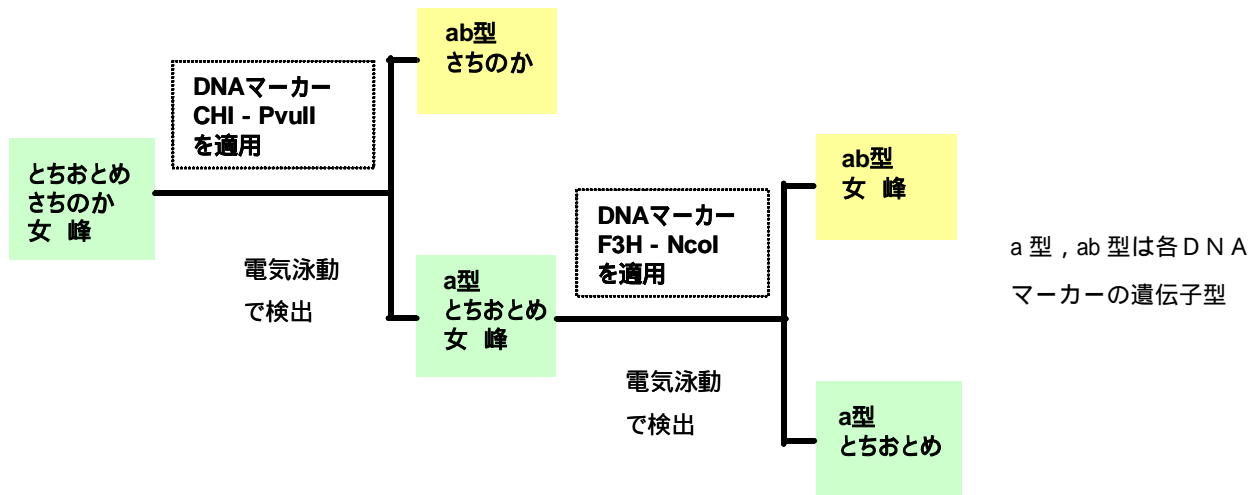


図1 イチゴ品種識別用DNAマーカーによる品種識別の手順

図1のように、イチゴ品種「とちおとめ」、「さちのか」、「女峰」の葉やがく方から抽出したDNAに対し、2種類のイチゴ品種識別用DNAマーカーを適用します。電気泳動により各品種の遺伝子型を検出することで、3品種を識別します。

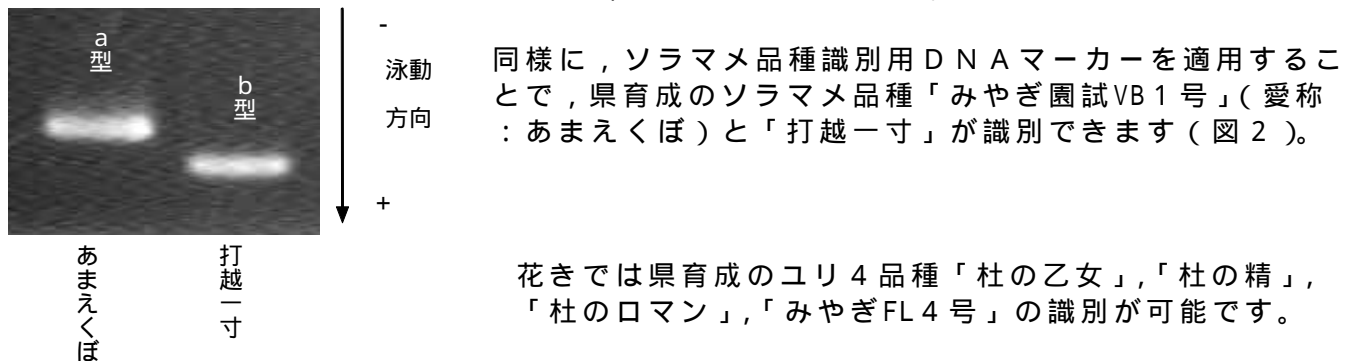


図2 電気泳動によるソラマメDNAマーカーの遺伝子型検出

普及等の見込

当研究所では、イチゴ、ソラマメ、ユリの母株を維持・管理・増殖し、原々種苗(基核種苗)として(社)みやぎ原種苗センターに供給しています。現在、これらの種苗管理で活用しています。

宮城県
農業・園芸総合研究所

宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地
TEL:022-383-8111(代表) FAX:022-383-9907(代表)
ホームページ: http://www.pref.miyagi.jp/res_center/
E-mail: marc-fk@pref.miyagi.jp(代表)